別表1(第2条及び第3条関係) 令和7年11月1日

区分	種目		基準額			対象者			耐用	性能			特記	事項			その他
上五	但由		<b>奉</b> 华祖	内訳	等級又は程度	要件	意見書	年齡要件	年数	生能	施設	入院	介護 優先	個人	複数	分割	その他
	特殊寝		162,800円	下肢·体幹	1級・2級	-	-	学齢児以上	8年	原則として使用者の頭部及び脚部の傾斜角度を個別に調整でき	1		0	0	1	-	訓練用ベッドとの併給
	11774-65	: <b>-</b>	102,300(1	難病	-	寝たきりの状態にある難病患者等で、この 用具が必要であることが、医師により認め られた者	0	于南瓜人工	04	る機能を有するもの。			)	)			不可。
				愛の手帳	1度・2度	-	-	3歳以上									
	特殊マッ	1	45,000円	難病	-	寝たきりの状態にある難病患者等で、この 用具が必要であることが、医師により認め られた者	0	3廠以上	3年	じょくそう防止又は失禁による汚染若しくは損耗を防止するため	-	_	0	0	_	_	訓練用ベッドとの併給
	特殊マ	שר	45,000H		1級・2級		_	3歳以上 18歳未満	3年	マット(寝具)にビニール等を加工したもの。	-	_	0	0		-	不可。
下肢·体幹	1級	-	_	18歳以上													
護・	特殊尿器 154,500	154 500	下肢·体幹	1級	常時介護を要すること及びこの用具が必要 であることが、医師により認められた者		×**	F /r-	尿または便が自動的に吸引されるもので、障害者又は介護者が		_	0				紙おむつ(10,500円	
訓練支援用具	特殊尿	<del>****</del>	154,500円	難病	-	自力で排尿できない難病患者等で、この用 具が必要であることが、医師により認めら れた者		学齡児以上	5年	容易に使用し得るもの。	-	-	0	1	-	-	/月)との併給不可。
	7. 淡扫如	洋式	82,400円	下肢·体幹	1級・2級	入浴にあたって、家族等他人の介助を要す		3歳以上	5年	障害者を担架に乗せたままリフト装置により入浴させるもの。(洋 式)は仰臥位のまま使用するもの、(和式)はリクライニング機能付	1		0	1	1	_	_
	八伯祖朱	入浴担架和式和式	133,900円	17/JX 17 <del>44</del> 7	THIX Z HIX	る者		り成め上	34	かもの。			0				
	和式     133,900円       下肢・体幹     1級・2級     下着交換等にあたって、家族等他人の介護を必要とする者       体位変換器     15,000円         学齢児以上     5年       介護者が、障害者の体位を変換させるにあたって容易に使用し得るもの。	-	_	0			_	_									
	WE A	×-ur	13,000/1	難病	-	寝たきりの状態にある難病患者等で、この 用具が必要であることが、医師により認め られた者	0	于图》几约工	04	るもの。			)				
	移動用リ	171	257,500円	下肢·体幹	1級・2級	-	-	3歳以上	4年	床走行式、固定型を問わず用具として認めるが、障害者を移動させるに当たって、介護者の使用が容易であり安全性に配慮された	-		0	1	_	_	_
		7/F	237,300H	難病	-	下肢又は体幹機能に障害のある難病患者 等で、この用具が必要であることが、医師 により認められた者	0	3 感以上	44	せるに当たって、介護者の使用が各易であり女宝性に配慮されたもの。(ただし、天井走行型その他住宅改修を伴うものを除く。)	1	_	)	1	-	-	_

H.A	46.0	-Lit bills dest			対象者			耐用	性能			特記	事項			7 O.M.
区分	種目	基準額	内訳	等級又は程度	要件	意見書	年齡要件	年数	性肥	施設	入院	介護 優先	個人	複数	分割	その他
介護	訓練いす	33,100円	下肢·体幹	1級・2級	-	-	3歳以上 18歳未満	5年	原則として付属のテーブルをつけるものとする。	-	ı	-	0	-	ı	-
・訓練支援用具	訓練用ベッド	159,200円	難病	-	下肢又は体幹機能に障害のある難病患者 等で、この用具が必要であることが、医師 により認められた者	0	学齢児以上	8年	特殊寝台、特殊マット、その他の障害者等の身体介護を支援する 用具で、障害者が容易に使用し得るもの。	1	1	0	0	0	-	特殊寝台及び特殊マットとの併給不可。
月	簡易浴槽	50,200円	下肢·体幹	1級・2級	-	-	学齢児以上	8年	空気式又は折りたたみ式で容易に移動できるものであって、取水 又は排水のために工事を伴わないもの。	1	1	0	-	1	-	-
	入浴補助用具	90,000円	下肢・体幹難病	_	入浴に介助を必要とする者 入浴に介助を必要とする難病患者等で、こ の用具が必要であることが、医師により認 められた者	-	3歳以上	8年	入浴時の移動、座位の保持、浴槽への入水等を補助でき、障害 者又は介護者が容易に使用し得るもの。ただし、設置に当たり住 宅改修を伴うものを除く。	-	ı	0	-	-	0	-
	便器	16,500円	下肢·体幹難病	1級·2級 -	- 常時介護を要する難病患者等で、この用 具が必要であることが、医師により認めら れた者	-	学齢児以上	8年	手すりのついた腰かけ式のもの。ただし、取替えに当たり住宅改修を伴うものを除く。	1	1	0	1	1	-	紙おむつ(10,500円 /月)との併給不可。
自立生新	頭部保護帽	37,852円	愛の手帳 身体障害者手帳	-	てんかんの発作等により頻繁に転倒する者 転倒等により頭部を強打する恐れのある者 で、この用具が必要であることが、医師に より認められた者		-	3年	転倒の衝撃から頭部を保護できるもの。	0	0	-	0	-	-	耐用年数内の再給付 については、医師の意 見書が必要。
自立生活支援用具	歩行補助つえ (T字つえ)	4,410円	下肢·体幹·内部	-	歩行補助つえの使用により歩行機能を補 うことが可能な者	-	-	3年	障害者が容易に使用し得るもの。	0	0	-	0	-	-	-
	移動·移乗支援用具	60,000円	平衡·下肢·体幹		家庭内の移動等において介助を必要とする者 	-	・ 3歳以上	8年	転倒予防、立ち上がり動作補助、移乗動作の補助、段差解消等の性能を有する手すり、スローブ等であって、必要な強度と安定性を有するもの。ただし、設置に当たり住宅改修を伴うものを除く。	1	ı	0	ı	-	0	-
	特殊便器	70,000円	愛の手帳	1度·2度	自力での排便の処理が困難な者	_	学齢児以上	8年	障害者及び介護者が容易に使用し得るもので温水温風を出し得るもの。ただし取替えに当たり住宅改修を伴うものを除く。	1	1	-	-	-	-	紙おむつ(10,500円 /月)との併給不可。
	特殊便器		難病	-	上肢機能に障害のある難病患者等で、この 用具が必要であることが、医師により認め られた者	0										

区分	種目	基準額			対象者			耐用	性能			特記	事項			その他
	恒口	墨平锅	内訳	等級又は程度	要件	意見書	年齢要件	年数	IZRE	施設	入院	介護 優先	個人	複数	分割	Coolin
	火災警報器	15,500円/台 (2台まで可)	愛の手帳 身体障害者手帳	1度・2度	火災発生の感知及び避難が著しく困難であり、かつ、独居又はこれに準ずる世帯[備考1]の者	-	-	8年	室内の火災を煙又は熱により感知し、音又は光を発し屋外にも警報ブザーで知らせ得るもの。(特殊法人日本消防検定協会の検定ラベル又は鑑定ラベルの貼付がなされているものが望ましい。) 警報ブザーを室外にも設置すること。	-	1	-	-	1	1	-
	自動消火装置	28,700円	愛の手帳 身体障害者手帳 難病	1度·2度 1級·2級 -	火災発生の感知及び避難が著しく困難であり、かつ、独居又はこれに準ずる世帯[備考1]の者 火災発生の感知及び避難が著しく困難であり、かつ、独居又はこれに準ずる世帯[備表1]の難病患者等で、この用具が必要であることが、医師により認められた者	-	-	8年	室内温度の異常上昇又は炎の接触で自動的に消火液を噴射し初期火災を消火し得るもの。(財団法人日本消防設備安全センターに設置されている消火設備等認定委員会の認定ラベルの貼付がなされているものが望ましい。)	-	1	-	-	1	1	-
自立生活支援用具	電磁調理器	15,000円	愛の手帳 視覚・上肢 下肢・体幹	1度·2度 1級·2級 1級	- 独居の者又はこれに準ずる世帯[備考1]の 者	-	18歳以上	6年	障害者が容易に使用し得るもの。	-	1	-	-	1	1	-
	屋内信号装置	87,400円	聴覚	2級	独居の者又はこれに準ずる世帯[備考1]の 者	-	18歳以上	10年	音、音声等を視覚、触覚等により知覚できるもの。	-	-	-	-	0	-	-
	フラッシュベル	12,400円	聴覚 音声言語	2級・3級	-	-	学齢児以上	10年	障害者が容易に使用し得るもの。	-	1	-	-	1	1	-
	音響案内装置	51,000円	視覚	1級	-	-	学齢児以上	10年	視覚障害者が容易に使用し得るもの。送信機は「歩行時間延長 信号機用小型送信機」のこと。	-	-	-	-	-	-	-
	ガス安全システム	42,200円	身体障害者手帳 下肢·体幹	- 1級	帳頭摘出等により嗅覚機能を喪失し、かつ、独居の者又はこれに準ずる世帯[備考1]の者 独居の者又はこれに準ずる世帯[備考1]の者	-	18歳以上	8年	警報機からの遮断信号、ガスの異常使用、地震時等にガスを自 動的に遮断できるもの。	-	-	-	-	-	-	-

区分	種目	基準額			対象者			耐用	性能			特記	事項			その他
上五	伍日	基平額	内訳	等級又は程度	要件	意見書	年齢要件	年数	1±.96	施設	入院	介護 優先	個人	複数	分割	その他
	透析液加温器	72,100円	身体障害者手帳	-	人工透析を必要とする者(自己連続携行 式腹膜灌流療法に限る。)であることを、医 師により証明された者	Δ	3歳以上	5年	自己連続携行式腹膜灌流療法による人工透析に使用する加温器 で、一定温度に保つもの。	-	-	-	-	-	-	-
	音声式体温計	9,000円	視覚	1級・2級	独居の者又はこれに準ずる世帯[備考1]の 者	-	学齡児以上	5年	視覚障害者が容易に使用し得るもの。	1	ı	ı	ı	-	1	-
	音声式体重計	18,000円	視覚	1級・2級	独居の者又はこれに準ずる世帯[備考1]の 者	-	18歳以上	5年	視覚障害者が容易に使用し得るもの。	1	1	1	1	-	1	-
			呼吸器	1級・3級	-	-										
	ネプライザー (吸入器)	39,600円	身体障害者手帳	_	この用具が必要であることが、医師により 認められた者	0	-	5年	障害者が容易に使用し得るもの。	-	-	-	-	-	-	_
			難病		呼吸器機能に障害のある難病患者等で、 この用具が必要であることが、医師により 認められた者	0										
在宅療養等支援用			呼吸器	1級・3級	-	-										
<b>Þ支援用具</b>	電気式たん吸引器	62,040円	身体障害者手帳	_	この用具が必要であることが、医師により 認められた者	0	-	5年	障害者が容易に使用し得るもの。	-	-	-	-	-	-	_
			難病		呼吸器機能に障害のある難病患者等で、 この用具が必要であることが、医師により 認められた者	Ü										
			呼吸器		人工呼吸器の装着を必要とする者	-			障害者が容易に使用し得るもの。							
	動脈血中酸素 飽和測定器 (パルスオキシメーター)		身体障害者手帳	-	この用具が必要であることが、医師により 認められた者	0	-	5年	件百名が行勿に使用の行るもの。	-	-	-	-	-	-	_
		157,500円	難病		人工呼吸器の装着が必要な難病患者等で、この用具が必要であることが、医師により認められた者				呼吸状態を継続的にモニタリングすることが可能な機能を有し、 容易に使用し得るもの。							
	空気清浄器	20,000円	呼吸器	1級・3級	-	-	18歳以上	6年	障害者が容易に使用し得るもの。	-	-	-	-	-	-	-
	ルームクーラー	100,000円	身体障害者手帳	-	頸髄損傷等により体温調節機能を喪失し た者で、この用具が必要であることが、医 師により認められた者	0	18歳以上	6年	障害者が容易に使用し得るもの。	-	-	-	-	-	1	-

E.V.	***		基準額			対象者			耐用	性能			特記	事項			7 O.W
区分	種目		<del>空</del> 平領	内訳	等級又は程度	要件	意見書	年齡要件	年数		施設	入院	介護 優先	個人	複数	分割	その他
	情報・通信す	<b>支援用</b> 具	100,000円	視覚・上肢	1級・2級	パソコン・タブレット端末の使用により、社 会参加が見込まれる者	-	-	6年	パソコン及びタブレット端末の操作等を容易にする周辺機器やパ ソコン用ソフトで、障害者が容易に使用し得るもの。	1	-	ı	ı	ı	0	-
	点字		10,712円	視覚	1級~6級	-	-	-	5年	障害者が容易に使用し得るもの。	0	0	1	0	-	1	-
情報・	点字タイプライター	63,100円	視覚	1級・2級	就労若しくは就学している、又は就労が見 込まれている者	-	-	5年	視覚障害者が容易に使用し得るもの。	-	-	-	-	-	-	-	
意思疎通支援用具	点字ディスプレイ	289,000円	視覚	1級・2級	-	-	18歳以上	6年	文字等のコンピュータの画面情報を点字等により示すことができ るもの。	-	-	-	0	-	-	-	
援用具	腕時計	触読式	11,330円	視覚	1級・2級		_	<b>≫</b> , ±Δ   П   \	10/5	視覚障害者が容易に使用し得るもの。	-	-	-	0	_	-	_
	<i>19</i> % PF	音声式	14,630円	7元見	1 和文• 乙 和文	-		子配光以上	10#	优見桿音有が各物に使用し付 <b>の</b> もり。	1						
	音声式置	時計	8,500円	視覚	1級・2級	-	-	学齡児以上	10年	視覚障害者が容易に使用し得るもの。	-	-	-	0	-	-	-

E.V.	区分種目		基準額			対象者			耐用	性能			特記	事項			その他
上五	但日		<del>本中</del> 観	内訳	等級又は程度	要件	意見書	年齡要件	年数	T± RG	施設	入院	介護 優先	個人	複数	分割	その他
		本体機器	400,000円		1級・2級				8年					*		0	視覚障害者支援用具 (アプリ及びタブレット 端末)との併給不可。 携帯用会話補助装置 アリケーション及び 端末(スマートフォン又 はタブレット)の給付を
	視覚障害者 支援用具		198,000円	視覚	3級~6級	-	-	学齡児以上		DAISY方式により記録された図書の再生機能、文字情報等を読み取り音声に変換して出力する機能又は読みたいもの(印刷物等)の上に置くことで簡単に拡大された画像(文字等)をモニターに写し出す機能等を有し、視覚障害者の日常生活に利便をもたらす用具で容易に使用し得るもの。	_	-	-		-		受けている場合は選択 不可。 その他必要な事項に ついては、市長が別に 定める。
		アプリケー	アプリケーション											人給付につ 、別途規2			視覚障害者支援用具
情報・意		ション及び 端末(ス マートフォ ン又はタブ レット)	社会通念上適当と 思われる額 端末(スマートフォン 又はタブレット) 50,000円		1級~6級				4年					*		-	(本体機器)及び携帯 用会話補助装置(本体 機器)との併給不可。
意思疎通支援用具				音声言語		-	-										携帯用会話補助装置 (アプリケーション及び 端末(スマートフォン又 はタブレット))との併給
具		本体機器	150,000円	肢体		音声言語の著しい障害を有する者で、この 用具が必要であることが、医師により認め られた者	0		5年							不可。 視覚障害者支援用具 (アプリケーション及び 端末(スマートフォン又	
	携帯用会話補助装置			聴覚	2級~4級	-	-	学齢児以上		携帯式でことばを音声又は文章に変換する機能を有し、障害者 が容易に使用し得るもの。	-	-	-	0	-		はタブレット))の給付 を受けている場合は選 択不可。
		アプリケー	アプリケーション	音声言語	–	-	-										ᄩᄪᇚᇫᅺᄱᄔᄬᄜ
		ション及び 端末(ス マートフォ ン又はタブ	思われる額 端末(スマートフォン 又はタブレット)	肢体		音声言語の著しい障害を有する者で、この 用具が必要であることが、医師により認め られた者	0		4年								携帯用会話補助装置 (本体機器)及び視覚 障害者支援用具(本体 機器)との併給不可。
		レット)	50,000円	聴覚	2級~4級	-	-										

区分	<b>266 □</b>	,	甘滋椒			対象者			耐用	性能			事項			その他	
区分	種目		基準額	内訳	等級又は程度	要件	意見書	年齡要件	年数	性肥	施設	入院	介護 優先	個人	複数	分割	ての個
	<b>聴覚障害</b> 者用 (ファック		30,000円	聴覚·音声言語	-	コミュニケーション、緊急連絡等の手段とし てこの用具が必要と認められる者	-	学齡児以上	5年	一般の電話に接続することができ、音声の代わりに文字等により 通信が可能な機器であり、障害者が容易に使用し得るもの。	-	-	-	-	-	-	-
	情報受信	装置	88,900円	聴覚	-	本装置によりテレビの視聴が可能になる者	-	-	6年	字幕及び手話通訳付きの聴覚障害者用番組並びにテレビ番組に 字幕及び手話通訳の映像を合成したものを画面に出力する機能 を有し、かつ、災害時の聴覚障害者向け緊急信号を受信するもの で、聴覚障害者が容易に使用し得るもの。	-	-	-	-	-	-	-
情報・	人工喉 <b>(電動式・</b>		72,203円	音声言語・そしゃく	-	喉頭を全摘出したこと又は将来にわたり喉 頭が無機能であることを医師により証明さ れた者	Δ	-	4年	障害者が容易に使用し得るもの。	0	0	-	0	-	-	-
意思疎通支援用具	携帯用信号	<b>- 装置</b>	20,200円	聴覚	2級・3級	_	_	学齢児以上	6年	送信機による合図を視覚、触覚等により知覚できるもの。	_	_	_	_	_	_	_
授用具	33.87.318			音声言語	3級			3 8178.7		A							
	点字図	i <del>à</del>	30,000円/年	視覚	-	主に情報の入手を点字により行っている者	-	学齡児以上	1年	月刊や週刊等で発行される点字図書を除く。	1	-	-	-	-	0	-
	会議用拡	聴器	38,200円	聴覚	2級~4級	-	-	学齡児以上	6年	障害者が容易に使用し得るもの。	-	-	-	-	-	-	-
	ストーマ用装具(消化器系)		9,460円/月	直腸	-	消化器ストーマの造設を行っている者	-	-	継続用具	※八王子市重度心身障害者等日常生活用具(継続用具)給付決 定事務取扱要領別記1に定めるもの。	0	0	-	0	0	-	-
	ストーマ用 ( <b>尿路</b> 3		12,430円/月	ぼうこう	-	尿路ストーマの造設を行っている者	-	-	継続用具	※八王子市重度心身障害者等日常生活用具(継続用具)給付決 定事務取扱要領別記1に定めるもの。	0	0	-	0	0	-	-
				身体障害者手帳	-	座位、移乗、移動、意思表示、排泄コントロール等が不可能な脳性まひ等脳原性運動機能障害のある者で、この用具が必要であることが、医師により認められた者											
排泄		10,-	10,500円/月	肢体不自由1級か	つ愛の手帳1度	座位、移乗、移動、意思表示、排泄コント ロール等が不可能な者で、この用具が必要 であることが、医師により認められた者	0			紙おむつ、尿取りパッド又はおしりふきで、障害者が容易に使用し							便器、特殊便器、特殊 尿器、収尿器及び紙お むつ(4,000円/月)と の併給不可。
排泄管理支援用	紙おむ	· · ·		身体障害者手帳	-	二分脊椎による排尿機能障害若しくは排 便機能障害のある者で、この用具が必要 であることが、医師により認められた者		3歳以上 65歳未満	継続用具	限のも、大塚ながりが大はあしりふさと、障害者が各別に使用し 得るもの。 ※「おしりふき」はウェット(濡れ)タイプのふきとり紙で使い捨てと して使用する製品に限り、ティッシュペーパーやトイレットペーパー は対象外。	-	0	-	0	0	-	
其			4,000円/月	上肢·下肢·体幹	1級	_	_										紙おむつ(10,500円
			2,00011771	愛の手帳	1度												/月)との併給不可。
	収尿器	男性用	31,724円/年	- 身体障害者手帳	_	次のいずれかに該当し、収尿器を必要とする方 の予天性疾患等を起因としたぼうこう機能 障害(高度の排尿機能障害)の手帳所持者	0	_	1年	尿の逆流防止機能を有し、採尿部と蓄尿部を構成するもの。	0	0	_	0	0	0	紙おむつ(10,500円
	- PANA MI	女性用	35,020円/年			②脊髄損傷等を起因としたぼうこう障害があり、排尿コントロールが困難な肢体不自由の手帳所持者(医師意見書が必要)	J		1年		Ĭ	J		j	Ĭ		/月)との併給不可。

区分	種目	基準額			対象者			耐用	性能			特記	事項			その他
区分	<b>種</b> 日	<del> </del>	内訳	等級又は程度	要件	意見書	年齡要件	年数	T± RE	施設	入院	介護 優先	個人	複数	分割	その他
			下肢·体幹	1級~3級	-				障害者の移動等を円滑にする居宅生活動作補助用具で設置に 小規模な住宅改修を伴うもののうち次に掲げるもの。							新築又は増築工事において増築家屋に併せて まないでは第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十
	小規模改修	200,000円	内部	_	補装具として車いすの交付を受けた内部 障害者		学齢児以上 65歳未満	. 原則1 回のみ	①手すりの取付け ②段差の解消 ③滑り防止及び移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の 変更 ④引き戸等への扉の取替え ⑤洋式便器等への便器の取替え	-	-	0	-	-	-	設置工事のみの場合 は原則給付対象外。 性能に規定する⑤のう ち、特殊便器への取替
			難病		下肢又は体幹機能に障害のある難病患者 等で、この用具等が必要であることが、医 師により認められた者	0			⑥その他①から⑤に付帯して必要となる住宅改修							5、特殊関係への収音 えの対象は、上肢機能 障害2級以上の者。
居宅生活動	中規模改修	下肢·体幹 <b>修改修</b> 641,000円	1級・2級	-		学齢児以上		①浴槽・流し台の取替え。 ②玄関等の床段差解消機の設置。	_	1	_	_	_	-	新築又は増築工事において増築家屋に併せて 実施する場合は給付対象外。 設置工事のみの場合 は原則給付対象外。	
居宅生活動作補助用具	<b>中</b> 观 <b>侠</b> 叹修	041,000П	内部	-	補装具として車いすの交付を受けた内部 障害者		65歳未満	回のみ	③小規模改修の対象となる居宅生活動作補助用具で、小規模改 修の給付を受けてもなお不足するもの。	-			_			介護保険法に基づく住 宅改修費の支給対象 者が、介護保険法の住 宅改修を行う場合で、 その支給を受けてもな お不足する場合、併給 を認める。
		(機器本体及び	上肢·下肢·体幹	1級	歩行ができない状態の者			原則1	<sub>夏削1</sub> 次に掲げるいずれかの用具。	_	_	_	_	_	_	新築又は増築工事にお いて実施する場合も給
	屋内移動設備	<b>付属器具)</b> 979,000円	内部	-	歩行ができない状態で、補装具として車い すの交付を受けた内部障害者			回のみ	①天井リフト ②階段昇降機							付対象。
		(設置費)	上肢·下肢·体幹	1級	歩行ができない状態の者		_	原則1	屋内移動設備(機器本体及び付属器具)の設置費。	_	-	_	_	_	-	新築又は増築工事にお いて実施する場合も給
		353,000円	内部	-	歩行ができない状態で、補装具として車い すの交付を受けた内部障害者			回のみ	- THE CANADIST (MARINET LILL MAC I T VAIR IN A MAC I T VAIR I T VAIR IN A MAC I T							付対象。

- [備考]
  1 この要綱で「独居に準ずる世帯の者」とは、次のいずれかに該当する世帯に属する者をいう。
  ①障害者本人を除く世帯員全員がア〜ウのいずれかに該当する者

  - ア 学齢児以下 イ 75歳以上

  - 1 73歳以上 ウ 希望する種目の対象者欄に記載されている障害状況と同程度の障害がある者 ②障害者本人が週5日にわたり日中8時間以上単身となる者 ③週5日にわたり日中8時間以上障害者本人と①の者のみ住居に居住する状態となる者
- 2 意見書の欄に「○」が付されている種目については、当該要件を満たすことを「日常生活用具給付に係る意見書」により確認できること。 意見書の欄に「△」が付されている種目については、当該要件を満たすことを医師の証明により確認できること。
- 3 特記事項については、以下に規定するとおり。
  (1) 施設:第4条第2項第2号関係
  (2) 入院:第4条第2項第2号関係
  (3) 介護優先:第4条第2項関係

- (4) 個人:第6条第4項関係 (5) 複数:第6条第5項関係
- (6) 分割:第6条第6項関係